

研修案内



夏季休業中の「研修講座」「研修会」参加者の声

7月27日（金）

開府400年～長岡藩の成立から戊辰戦争までをたどる～



開府から戊辰戦争までの歴史について、フィールドワークによる一日研修の講座を実施しました。今年、悠久山公園内の史跡、科学博物館内の特別展示資料、河井継之助記念館と北越戊辰戦争伝承館内の展示物について、講師の方々から解説をしていただくことで、学習を深めました。

【参加者より】

- ・史跡を用いて、どのような切り口で子どもたちにアプローチするかなど、具体的なアドバイスをいただき、大変参考になりました。

7月24日（火）～8月3日（金）

小学校教員のためのALT出前講座



学校や教育センターを会場に、ALTが受講者の希望に応じたメニューの出前講座を行いました。15校から延べ250名超の申込みがありました。少人数やマンツーマンで、セミオーダーメイドスタイルの研修を実施しました。

【参加者より】

- ・校内研修としての受講後、全員が「緊張した」という感想とともに充実した活動の様子を話していました。「ほめ言葉」は早速、外国語教室に掲示しました。学んだことを子どもたちと一緒に使っていきたいです。

8月6日（月）

錬成塾 夏季研修



人間性豊かな教員としての資質向上を目指して、夏季研修を一日日程で実施しました。午前には新潟大学教職大学院の吉澤克彦教授による「グループエンカウンターを生かした人間関係づくり」の講話と演習を行い、午後は「どの子どもも輝く学年・学級づくり」をテーマとしたグループ協議を行いました。

【研修生の感想発表から】午前にはグループエンカウンターの理論と実践、午後は同学年の担任同士で交流と、一日腰を据えて話を聞いたり話をしたりできました。主体的・対話的で深い学びの基盤は学級経営であると感じました。子どもに会いたくなる、子どもの顔が目に見える研修ができました。パワーアップした姿で子どもの前に立ちたいと思います。

新刊図書のご案内

新学習指導要領、特別の教科 道徳、プログラミング教育の図書が充実！小学校教育課程実践講座、中学校教育課程実践講座は全教科そろっています！



| 分類 | 書籍名 | 出版社 | 著者 |
|-------------|-------------------------------------|------------|----------------|
| A 教育一般ほか | 資質・能力を育てるカリキュラム・マネジメント | 日本標準 | 田中耕治、岸田蘭子監修 |
| A 教育一般ほか | 教科の本質を見据えたコンピテンシー・ベースの授業づくりガイドブック | 明治図書 | 奈須正裕 |
| A 教育一般ほか | 元祖プロ・コーチが教える 育てる技術 | ディスカヴァリー21 | ジョン・ウッデン |
| F6 情報・視聴覚教育 | プログラミング教育が変える子どもの未来 | 翔泳社 | 松村太郎 他 |
| F6 情報・視聴覚教育 | ルビィのぼうけん こんにちは！プログラミング | 翔泳社 | リンダ・リウカス |
| F8 生徒指導 | 学校でフル活用する認知行動療法 | 遠見書房 | 神村栄一 |
| F8 生徒指導 | 子どものトラウマ | 講談社現代新書 | 西澤哲 |
| G1 国語 | 光村の国語 語彙を広げる！書いて、話して、伝わることば①～③ | 光村教育図書 | 青山由紀、岸田薫 |
| G1 国語 | 小学校 新学習指導要領 国語の授業づくり | 明治図書 | 水戸部修治 |
| G2 社会 | 教育政治学を拓く 18歳選挙権の時代を見すえて | 頸草書房 | 小玉重雄 |
| G2 社会 | シティズンシップの教育思想 | 白澤社 | 小玉重雄 |
| G2 社会 | 小学校 新学習指導要領 社会の授業づくり | 明治図書 | 澤井陽介 |
| G3 算数・数学 | 算数嫌いな子が好きになる本 小学校 6年分のみずぎと教え方がわかる | カンゼン | 松島伸浩、高濱正伸 |
| G3 算数・数学 | 小学校 新学習指導要領 算数の授業づくり | 明治図書 | 尾崎正彦 |
| G4 理科 | 中学校新学習指導要領の展開 理科編 | 明治図書 | 後藤頭一、小林辰至 他 |
| G4 理科 | 「資質・能力」を育成する理科授業モデル | 学事出版 | 佐々木昭浩 |
| G4 理科 | 身近にあふれる「科学」が3時間でわかる本 | 明日香出版社 | 左巻健男 |
| G9 外国語 | NHK基礎英語 使いこなし中学英文法「シチュエーション」で要点をつかむ | NHK出版 | 阿野幸一 |
| G9 外国語 | NHK基礎英語 使いこなし基本英単語「ストーリー」で記憶に残す | NHK出版 | 阿野幸一、カレン・ヘドリック |
| G10 道徳 | アクティブ・ラーニングに対応した道徳授業 | 教育出版 | 柳沼良太、竹井秀文 |
| G10 道徳 | やるべきことがスッキリわかる！ 考え、議論する道徳授業のつくり方・評価 | 学陽書房 | 丸岡慎弥 |
| G10 道徳 | 新教科書の授業プラン 小学校 特別の教科 道徳 | 明治図書 | 『道徳教育』編集部 |
| I 特別支援教育 | 特別支援教育のとおきおき授業レシビ | 学研プラス | 筑波大学附属大塚特別支援学校 |
| I 特別支援教育 | 1から始める自立活動 コミュニケーション力を育てる授業づくり | 明治図書 | 佐藤まゆみ |
| K 同和教育 | 部落史に学ぶ | 解放出版社 | 外川正明 |
| K 同和教育 | 部落史に学ぶ2 | 解放出版社 | 外川正明 |

9月の研修講座

追加欄が「可」の講座は追加申込みができます。追加希望がある場合は、教頭または研究主任より、教育センター教育研究室（Tel.32-3746）までお知らせください。



| 日(曜日) | 開始時刻 | 番号 | 教科等 | 講座名 | 外部講師・実践提案者等(敬称略) | 追加 |
|----------------|-------|--------------|---------------|--|--|----|
| 3日(月) 4日(火) | 14:40 | 2137 | 理科 | (小学校高学年)単元別研修 5年:雲と天気の変化 6年:月の形と太陽 *実施日、希望学年は後日申告 *二学年の内容を同時に受講することはできない | | 可 |
| 5日(水) | 14:40 | 0319 2410 | 指定研修Ⅲ 特別支援 | 特別支援学級担任 特別支援学級の授業づくり | 実践提案者 与板小学校教諭 三上 妙子 秋葉中学校教諭 野本 真理子 *指定以外の受講希望者は講座番号2410で申し込むこと | 可 |
| 11日(火) | 14:40 | 2423 3102 | 教育相談 | 小児科医からみた子どもの理解と支援 ～不登校や不適応、発達障害、問題行動について考える～ | 講師 県立新発田病院小児心身症科部長 塚野 喜恵 | 可 |
| 14日(金) | 13:40 | 0208 2105 | 指定研修Ⅱ 国語 | 中学校の国語担当1名 (中学校)授業力向上研修 主体的・対話的で〈深い学び〉のある国語授業づくり | 講師 福島大学教授 佐藤 佐敏 *指定以外の受講希望者は講座番号2105で申し込むこと | 可 |
| 18日(火) | 14:40 | 2151 | 生活 | 関わる生活科授業 ～ものづくりを通して～ | 講師 小千谷市立小千谷小学校教頭 吉田 卓司 | 可 |
| 19日(水) | 13:40 | 0314 2411 | 指定研修Ⅲ 特別支援 | 特別支援教育コーディネーター経験3年以内の教職員 特別支援教育コーディネーター研修 基本から学ぶ「応用行動分析」 | 講師 新潟大学教授 有川 宏幸 *指定以外の受講希望者は講座番号2411で申し込むこと | 可 |
| 20日(木) | 14:40 | 2106 | 国語 | (小学校)文学的文章授業づくり講座 | 実践提案者 宮本小学校教諭 豊田 宏輝 | 可 |
| 21日(金) | 13:40 | 0209 2201 | 指定研修Ⅱ 英語 | 中学校の英語担当1名 (中学校)授業力向上研修 生徒が主体的に取り組む英語の授業づくり ～新学習指導要領を踏まえて～ | 講師 文教大学教授 阿野 幸一 *指定以外の受講希望者は講座番号2201で申し込むこと | 可 |
| | 14:00 | 2508 | 情報・視聴覚 | 授業公開講座 ICTを活用した授業公開講座～デジタルコンテンツの活用～ | 授業者 川崎小学校教諭 大塚 有佳 *7月13日付のメールにて案内を配信済み | 可 |
| 25日(火) | 13:55 | 2225 | 道徳 | (小学校)授業公開講座 公開授業から学ぶ小学校道徳授業づくり ～実践編～ | 講師 新潟大学附属長岡小学校教諭 瀬下 圭太郎 | 可 |

お知らせ 第44回長岡地域児童生徒科学研究発表会

<小学校の部>

【日時】9月27日(木)

午前9時30分から午後2時まで

【会場】さいわいプラザ・市立劇場
四郎丸小学校

<中学校の部>

【日時】9月28日(金)

午前9時30分から午後2時まで

【会場】さいわいプラザ



全国学力・学習状況調査 特徴的な問題～理科編～

4月17日実施の全国学力・学習状況調査問題で長岡市の課題に関連した問題と授業改善のポイントをお知らせします。

<小学校>

③「学んだことをものづくりに適用する問題」

水槽の水の温度上昇を防ぐために、目的の時間帯だけプロペラが作動するような装置をつくります。光電池に光が当たるとプロペラが回ることと、時刻によって太陽の位置が変化することを併せて考え、光電池に当たる光を適切に制御する方法を答えます。

理科におけるものづくりの活動では、児童がつくったものが目的に合っているかを振り返ったり、必要に応じて修正したりすることが大切です。

<中学校>

③「条件の異なる実験結果を分析し、解釈する問題」

市販の発熱パックにアルミニウムが使われていることに疑問をもち、探究していく過程から出題されています。実験結果のグラフを適切に読み取り分析し、アルミニウムがあることによって発熱の仕方がどのように変わるのかを指摘します。さらに探究の過程を振り返り、見いだした新たな疑問について説明します。

学習内容が日常生活や社会で役立っていることに興味をもち、生じた疑問を科学的に探究する活動を大切にしてください。(文責 阿部)

上記の理科のポイントを参考にしながら、各校でも問題分析や授業改善の取組を推進してください。